

10th Anniversary

サクソフォンカルテット

ブランシュ リサイタル2024

11/16 ²⁰²⁴
(土)

14:00開演 13:30開場

ザコンサートホール

名古屋・伏見・電気文化会館

東山線・鶴舞線[伏見]駅 4番出口より東へ徒歩2分

Saxophone Quartet

Branche Recital 2024

Branche



チケット料金

一般¥3,500/ペア¥6,000

学生¥2,000

※ペア券は申込フォームでのみ取り扱い

※花束や贈り物をご遠慮いたします。是非ご家族・ご友人をお誘いあわせの上お越しください。

チケット取り扱い

申込フォーム…右記QRコード

ドルチェ楽器名古屋店 TEL 050-5807-3564

リペア&スタジオ プレーメン TEL 052-735-4848



主催/お問い合わせ

サクソフォンカルテットブランシュ s.q.branche@gmail.com

後援：ナゴヤサクソフォン協会 日本サクソフォン協会 協賛：野中貿易株式会社

Program

J.S.バッハ イタリア協奏曲

J.S.バッハ 管弦楽組曲より「G線上のアリア」「バディネリ」

J.S.バッハ フーガの技法より

A.ペルト スンマ

D.マスランカ マウンテン・ロード

Saxophone Quartet Branche

ブランシュ〜門下に広がる「枝」というネーミングは、主宰の尾家幸枝の名前から取ったもの。メンバーは尾家の門下生で構成され、師弟関係を生かした息の合ったアンサンブルを目指している。音楽大学を卒業した各々は、現在演奏や指導の場で活動をしている。[ナゴヤサクソフェスタ2014]にて旗揚げ公演を行い、2015年には初リサイタルを開催。以降、メンバーの地元である三重県や、名古屋市内にて定期的に様々なコンサートを開催・出演してきた。結成10周年の2024年11月、6回目となるリサイタルを開催する。今後も多様なシーンでの演奏活動を繰り広げていく。

サクソフォンカルテットブランシュ結成10年の証でもあり、通過点ともなる第6回目のリサイタル。前半はJ.S.バッハのプログラム。中でも[フーガの技法]は、演奏楽器の指定がない究極の4声体へのチャレンジ。後半はグレゴリオ聖歌に精通したペルトの[スンマ]、そして2020年パンデミックで悔しくもお披露目できなかったマスランカ[マウンテン・ロード]へのリトライ。これらの作曲家の作品を、SQブランシュの演奏でお楽しみください。

SQブランシュ情報ははこちらから



宮崎 愛理

Miyazaki Airi
Soprano Saxophone

三重県鈴鹿市出身。昭和音楽大学音楽学部卒業。在学中、学内オーディション合格者による演奏会に出演。第19回浜松国際管楽器アカデミーにてオーティスマーフィークラスを受講。第59回東京国際芸術協会オーディション合格者による新人演奏会に出演。2014年ドルチェ楽器デビューコンサートin東京、名古屋に出演。第8回横浜国際音楽コンクール、サクソフォン部門一般Aの部において審査員特別賞を受賞。第2回ナゴヤサクソフォンコンクール第3位。第37回新人演奏会in伊賀に出演。これまでにサクソフォンを尾家幸枝、田中靖人の各氏に、室内楽を有村純親、松原孝政の各氏に師事。

現在、島村楽器で講師を勤める傍ら、県内の中学・高校を中心に吹奏楽部の指導に力を注いでいる。また、高校の吹奏楽部の定期演奏会へのゲスト出演等、愛知・三重を中心に演奏活動も行っている。

尾家 幸枝

Ooya Sachie
Alto Saxophone

三重高等学校音楽科卒業。同校卒業演奏会に出演。洗足学園音楽大学音楽学部器楽学科卒業。日本サクソフォン協会主催「音大生による室内楽の夕べ」に出演。第13回日本管打楽器コンクールサクソフォン部門セミファイナリスト。三重高等学校音楽科新人演奏会に出演。2006年大阪と名古屋にてピアニスト岡井麻理子とのジョイントリサイタルを開催。サクソフォンを櫻井牧男、富岡和男、服部吉之の各氏に、室内楽を大和田雅洋、富岡和男の各氏に師事。

現在、演奏活動や後進の育成、また吹奏楽やアンサンブルなどの指導も行っている。ユニータ・デラ・サクソ、マスターズ・プラス・ナゴヤの各メンバー。ドルチェミュージックアカデミー講師。岐阜県立岐阜高等学校吹奏楽部指導員。ナゴヤサクソフォン協会技術推進委員会事務局長。

菅原 小百合

Sugahara Sayuri
Baritone Saxophone

三重県伊賀市出身。愛知県立芸術大学音楽学部を卒業。第1回ナゴヤサクソフォンコンクール第2位。第21回KOBE国際音楽コンクール木管の部C部門で奨励賞受賞。愛知県公立大学法人・愛知県立芸術大学主催、学内オーディション合格者による「室内楽の楽しみ」、第36回新人演奏会inいが、第3回ドルチェ楽器デビューコンサートin名古屋に出演。2015年、ファブリス・モレットのマスタークラスを受講。2018年、ピアニスト岡井麻理子氏と「デュオ・リヴレ」を結成。これまでにサクソフォンを尾家幸枝、田中靖人の各氏に、室内楽を原田綾子、橋本岳人の各氏に師事。現在、愛知・三重を中心に演奏活動や高等学校の音楽講師を行っている。デュオリヴレ、H4°C Saxophone sextet、ユニータ・デラ・サクソメンバー。ナゴヤサクソフェスタ実行委員。東海学園高校吹奏楽部指揮者。

伊藤 直貴

Ito Naoki
Tenor Saxophone

三重県員弁郡出身。12歳からサクソフォンを始める。名古屋音楽大学音楽学部器楽学科卒業。三重県伊賀市主催第28回新人演奏会出演。東海地区を中心に幅広く演奏会やイベントに出演。2013年3月に初リサイタル「TONE」、2014年12月にON Music Project主催マンスリーコンサート「伊藤直貴のシューマン」を行い好評を博す。これまでにサクソフォンを尾家幸枝、ルマリエ・千春、服部吉之、西本淳の各氏に師事。室内楽を北川陽子、服部吉之の各氏に師事。現在は三重県、愛知県、静岡県を中心に幅広く後進の指導にもあたっている。ヤマハ音楽振興会認定講師。日進市立日進東中学校吹奏楽部部活動外部講師。